

各位

山下医科器械株式会社は、2026年8月に迎える創業100年に先立ち、99周年記念企画「山下医科器械つながるフェスタ99」を2025年7月に開催いたしました。

本イベントは、当社のこれまでの歩みを振り返り、未来へのつながりを感じていただく機会として、地域の皆さまや医療関係者、社員とご家族など、多くの方々にご参加いただき、盛況のうちに終了することができました。

【開催概要】

イベント名 山下医科器械つながるフェスタ99
開催日 2025年7月26日（土）
会場 アルカス SASEBO（長崎県佐世保市三浦町）
主催 山下医科器械株式会社
後援 佐世保市教育委員会
協力 鷹の会、梅ヶ枝酒造株式会社、佐世保市消防局、（社）佐世保物産振興協会、長崎県赤十字血液センター佐世保出張所
応援事業 ながさきピース文化祭 2025
目的 創業100年に向けたプレイベントとして“つなぐ”をテーマに掲げ、子どもから大人まで幅広い世代の皆様が楽しめる多彩な企画をご用意しました。伝統文化や地域のつながり、地元特産品の再認識、命を守る意識を次の世代へと受け継ぐ機会となるよう、“伝統文化”、“医療”、“地域の魅力”という3つのテーマで、さまざまな体験型プログラムを実施しました。

【イベントを振り返って】

➤ 能楽ワークショップ・能楽公演

地域文化の発信として、日本の伝統芸能である能舞台を上演。静謐な空間の中、古典の魅力にふれる時間となりました。

➤ 医療機器の操作体験

医療機器に触れていただけるブースでは、内視鏡や超音波検査装置など普段触れることのない高度な機器を操作。大人からお子さままで来場者の興味も高まりました。

➤ 救急講習

命を守る大切な知識を学ぶ講座として、佐世保市消防局のご協力もと、蘇生法体験も開催され、真剣な表情で取り組む方々が多く見られました。

➤救急車の内部見学

実際に稼働している救急車の内部に入り、救急医療の現場を体感していただきました。お子さまたちに大人気でした。

➤地元の特産品販売や飲食ブースも充実

ご家族連れにも楽しんでいただけるよう、軽食の提供や特産品も販売。終始にぎやかな雰囲気の中で交流が行われました。



【来場者の声（抜粋）】

「能楽公演前の解説から入り、能楽の舞台を一層楽しむことができました」
「内視鏡を実際に動かす体験ができて驚きました。技術の進化を実感しました」
「救急車の中を見たのは初めてで、医療現場のリアルが伝わってきました」
「伝統（能楽）と未来（医療機械）が融合したイベントでした」 など

【おわりに】

「山下医科器械つながるフェスタ 99」は、創業 100 周年に向けた取り組みの第一歩として、多くのつながりを再確認する貴重な機会となりました。同時に、創業 100 周年に向けて、次の 100 年をともに築く決意を新たにする一日でもありました。

当社では、今後も感謝の気持ちをかたちにしながら、地域や医療とより強く結びついた企業として歩みを進めてまいります。

ご来場いただきました皆さま、ご協力いただいた皆さまに、心より感謝申し上げます。

以上